温海川（あつみがわ）ダム［開湯1000年以上の名湯を守るダム］

所在地：鶴岡市（山形県）

ダムカード配布



◆ダムの概要

温海川ダムは、洪水調節、河川機能の維持、発電を目的として、昭和61年に完成した重力式コンクリートダムです。

◆見学可能時期：４月下旬～11月

◆ダム見学コース（所要時間50分程度）事前申込 平日のみ 団体のみ

ダム公園（20分）

はじめに温海川ダムの概要や役割を説明します。

ダム内部通路（20分）

ダム通路（監査廊）に入ってダムの内部を見学します。階段を下りダムの一番下まで移動します。

ダム堤体上部（10分）

階段を上ってダム堤体上部へ出ます。移動しながら説明します。

※周辺の公園・広場は曜日に関係なくお楽しみいただけます。



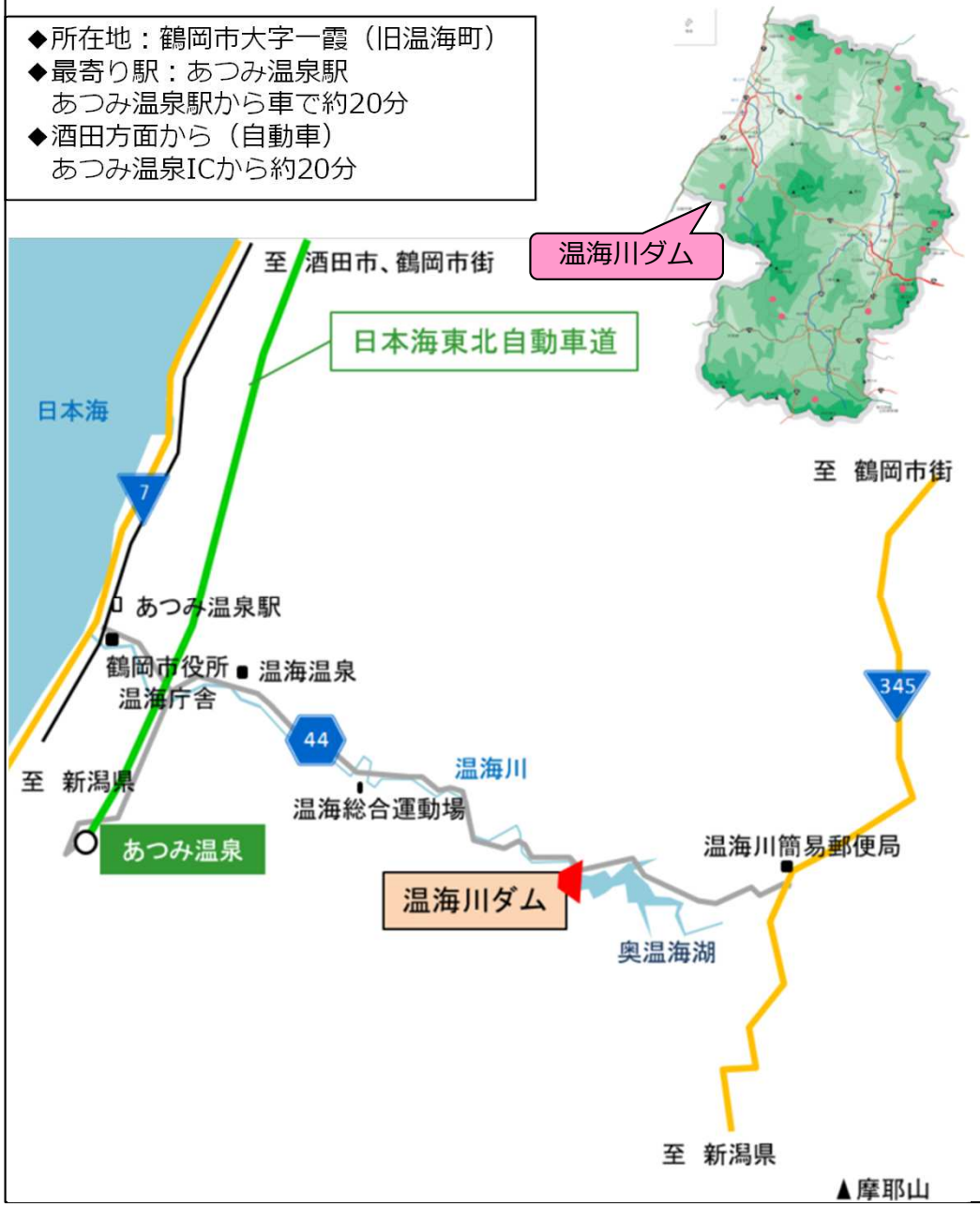
▲ダム湖（奥温海湖）の紅葉



▲ダム公園での見学・説明

交通アクセス

◆所在地：鶴岡市大字一霞（旧温海町）
◆最寄り駅：あつみ温泉駅
あつみ温泉駅から車で約20分
◆酒田方面から（自動車）
あつみ温泉ICから約20分



温海川（あつみがわ）ダム［開湯1000年以上の名湯を守るダム］

所在地：鶴岡市（山形県）

ダムカード配布

ダムのおすすめビューポイント

■ダム堤体にある公園

湖面上流やダム堤体を広範囲に見渡すことができる見晴らしの良い場所です。



ダム周辺の見どころ

■あつみ温泉



開湯は1000年以上前と言われるあつみ温泉は、古くから文人墨客も多く訪れる名湯です。宿に泊まってのんびりしても、ちょっと休憩で足湯を楽しんでも良い温泉です。

特に温海川両岸の桜並木は一見の価値があります。

■温海川渓谷

温海川ダム周辺は温海川渓谷と呼ばれ、紅葉の頃には多くの観光客が訪れます。

■摩耶山

摩耶山（標高1,019m）は「磐梯朝日国立公園の大展望台」として登山愛好者に親しまれ、標高の割にきつい登山道と山頂の卓越した眺望で人気があります。

■温海岳

温海岳（標高736m）は古くから信仰の山として登拝され、山頂には熊野神社本殿が鎮座し、東側に月山、朝日連峰、飯豊連峰、西側は日本海の大海原が広がり、天気が良ければ粟島、佐渡ヶ島を見渡すことができます。

◆問い合わせ先：山形県庄内総合支庁建設部河川砂防課ダム管理担当

【TEL】0235-66-5634　【住所】東田川郡三川町大字横山字袖東19-1

【ホームページ】山形県のホームページ　→　サイト内検索：「山形県のダムマップ」で検索

【ダムカード】　①あつみ観光協会（山形県鶴岡市湯温海甲306）

9:00～17:00　※毎週木曜日・日曜日、祝日、年末年始を除く

②あつみ温泉　川端の宿　東屋旅館（山形県鶴岡市湯温海甲171）

9:00～17:00　※あつみ観光協会「定休日」に配布いたします。

※ダムカードの配布場所とダムは離れておりますのでご注意願います。

また、ダムカードをご希望の場合はダムを訪れた証明（写真等）が必要となります。